



Sun StorEdge™ Component Manager

Java™ 技術をベースとし視覚的な操作の可能なSun StorEdge T3/A5200 アレイ管理用ソフトウェア

HIGHLIGHTS

Sunにより提唱されたJiro™プラットフォーム仕様を実装済み

Java技術ベースのGUIを装備。これにより視覚的な管理操作が可能になり、作業ミスが減少

自動通知サービスで、潜在的なトラブルを早期に発見

各種アラームにより管理者に物理的な問題の全体像を表示。これにより原因と症状を相互に関連付けることが可能

Sun StorEdge T3、Sun StorEdge A5200を高速かつ簡単に検出

物理的に離れた場所にあるアレイ群を1箇所から集中管理

1つの画面に、システム構成の全体と部分的な詳細の両方が表示可能

Sun StorEdge T3およびSun StorEdge A5200アレイの監視、管理、保守などの作業を簡単かつ視覚的に操作できたと願っていたシステム管理者や保守サービス担当者に朗報です。Sun StorEdge Component Managerソフトウェアを使えば、視覚的なGUIによってストレージアレイとその内容を手に取るように監視できます。さらに、イベントログ、アラームインジケータ、電子メールによるリモート障害通知の各機能を備え、コマンドパネルからもディスクやストレ

ージアレイに容易にアクセスできるため、管理作業や保守作業が簡単です。強力なツールは操作が簡単で、すぐに使い慣れることができるため、作業ミスも少なくなります。このように、管理対象ストレージシステムの信頼性、可用性、保守容易性(RAS)をさらに高めてくれるソフトウェア、それがSun StorEdge Component Managerです。



Sun StorEdge Component Manager ソフトウェア

Sun StorEdge Component Managerソフトウェアは、Sun StorEdgeT3 / Sun StorEdge A5200アレイを簡単に管理するための機能を提供し、信頼性、可用性、保守の容易性を高めます。

基本機能

GUIナビゲーション	対話操作が可能なGUIナビゲーション機能により、より簡単なストレージ管理を実現します。構成、管理、健全性監視、診断の機能ごとにタブが用意され、操作目的によって切り替え可能です。
Enclosure Discovery	ホストに接続されているストレージアレイとコンポーネントを識別します。
ストレージアレイの監視	ホストに接続されているストレージアレイの動作状況を監視し、ログに記録します。アラームの生成 / 表示および管理、LEDの点滅による通知、ディスク / バックプレーンおよびGBIC (Gigabit Interface Converter)のバイパス、ストレージアレイに対する名前設定などを行います。
リモート通知	何らかの状態があらかじめ決められた条件に合致すると、電子メールによって通知されます。また、ポケットベル呼び出しが可能になった結果、さらにすばやく管理者に対応を促すことが可能になりました。
ログの表示	更新されたログの表示、コマンド実行結果の検証、一連のイベント情報の表示などを行います。
ログファイルの監視	恒常的に特定の文字列パターンを監視し、検出した場合は事前に設定されたルールによってアラームまたはイベントを生成します。

システム要件

サポートするストレージシステム	Sun StorEdge T3、 Sun StorEdge A5200 の各アレイ
サーバとワークステーション	Sun Enterprise™サーバおよび Sun™ Ultra™ワークステーションの全製品、Intel x 86 (Windows NT 4.0)サーバ
オペレーティング環境	Solaris™2.6、 Solaris 7、 Solaris 8

Sun StorEdge A5200は、Intel x 86(Windows NT4.0)サーバではサポートされません。

ログを記録し、アラームを生成するためのプロパティとルール

属性	プロパティ	ログ記録とアラーム生成のルール
ストレージアレイ	名前 状態 筐体、製品名、ベンダーID 物理バス ポート シリアル番号 ノード固有の名称	ストレージアレイ名の変更 致命的、回復不能、または不明な状態
ディスク	ディスクとループの状態 ディスクの場所と容量 ノード固有の名称 製品名、ベンダーID ファームウェア、ANSI、ISO、ECMA のバージョン シリアル番号 論理バスと物理バス ポートAとBの固有の名称と状態 CRCエラー数	ディスク電源のオンまたはオフ ユーザまたはデバイスによるディスクのバイパス(ポートAまたはB) LEDのオン、オフ、または点滅 ディスクドライブの障害 不明な状態
GBIC	送信、受信、有効化 および動作状態 ストレージアレイ名の変更	GBICの有効化 GBICの利用不能または障害 不明な状態CRCエラー数
電源装置	状態とバージョン	電源装置の利用不能 電源装置の障害 不明な状態
温度	状態と温度(摂氏)	温度測定要素の利用不能 致命的、回復不能、または不明な状態
ファン	状態、速度、およびバージョン	ファントレーの利用不能 致命的、回復不能、または不明な状態
ループ	状態と構成	ループの利用不能または未インストール 不明な状態
バックプレーン	バックプレーン、 ポートAとBの状態 バックプレーン のバージョン	バックプレーンのポートAまたはBのバイパス バックプレーンの無効化 致命的、回復不能、または不明な状態 平均温度が64 を超える状態 10分以上、温度が60 ~ 65 の間にある状態
インタフェース	インタフェースボードの 状態と温度 ループ0と1の状態 インタフェースボードのバージョン	インタフェースボードの利用不能 インタフェースボードの障害 不明な状態
マザーボード	マザーボードとEPROMの 状態 マザーボードのバージョン	マザーボードの利用不能 EPROMの障害 不明な状態

システムログメッセージの生成のみ

©2002 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Sun, Sun Microsystems, Sun StorEdge, Ultra, Java, JiroおよびSun Enterpriseは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。 サン・ロゴマークおよび Solarisは、米国 Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。



サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1		電話(0565)25-5700(代)
ホームページ	http://sun.co.jp/ (http://sun.co.jp/products/catalog/ にて各製品のカタログをご覧ください)		

画像は、はめ込み合成です。資料の内容はお断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

Printed in Japan ADFSW005-01 0402/5K